

令和元年度 北海道教育委員会職員表彰

1 表彰式

- (1) 日時
令和元年（2019年）10月16日（水）14:00～14:10
- (2) 会場
教育委員会室

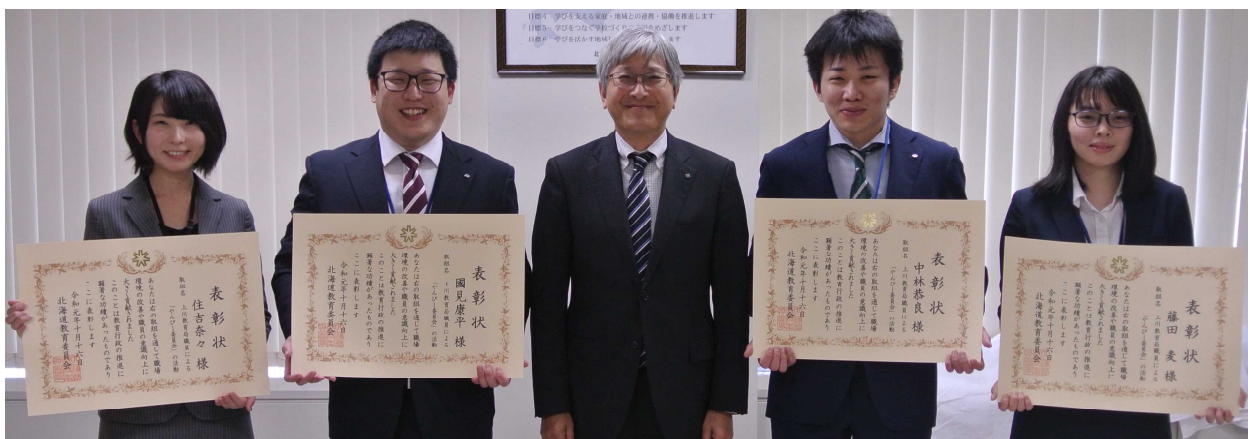
【表彰式次第】
 ○開会の辞
 ○表彰状授与
 ○閉会の辞



【表彰式に出席する受賞者4名】



【教育長（写真右）から受賞者に表彰状授与】



【教育長（写真中央）と4名の受賞者】

2 受賞一覧

表彰区分	最優秀	取組期間	平成30年4月～
取組名	上川教育局職員による「やんぴー委員会」の活動		

受賞者 (4名)	①教育政策課 主事 住吉 奈々 (H30取組当時：教職員係主事) ②上川教育局 主事 國見 康平 (H30取組当時：総務係主事) ③上川教育局 主事 藤田 麦 (H30取組当時：総務係主事) ④ホ-ツ教育局 主事 中林 恭良 (H30取組当時：総務係主事)
取組内容	<p>平成30年度、上川教育局において、若手職員の一部が、職員の意識や職場環境の改善を目的に活動する組織の立上げを考案し、「やんぴー委員会」を結成。同委員会の活動は、係や班を超えて教育局全体へと広がりを見せ、特に若手職員の意欲改善につながり、時間外勤務の縮減にも大きく寄与する結果となった。</p> <p>[主な活動内容とその効果]</p> <p>○「帰るアピール三角柱」の企画・作成 「帰るアピール三角柱」を作成し、局内でPRを行った結果、平成30年度の時間外勤務時間数が前年比マイナス37.4%となった。 各職員からは、「三角柱を置くことで、定時まで仕事を終わらせる意識が高まった」、「定時に帰らなければいけない時に三角柱を置くことで非常に帰りやすくなった」という意見が寄せられた。</p> <p>○「新採用者や転入者向けマニュアル」の作成 「新採用者や転入者向けマニュアル」を作成し、対象職員に配付した結果、異動月における時間外勤務の平均時間数が前年比マイナス8時間となった。 職員からは、「先輩の仕事を中断させずに業務ができ助かっている」、「マニュアルを使うことで不明な点を明確にして先輩職員に質問でき、作業の効率化を図ることができた」という意見が寄せられた。</p> <p>○「若手職員向け勉強会」の企画・実施 若手職員の職務能力向上を目的とした「若手職員向け勉強会」を企画し、本庁主幹等を講師に招くなどして年間5回の勉強会を実施した。 職員のアンケートでは、「大変良かった」、「良かった」が100%で、そのほか、「自分の仕事への向き合い方を見直すことができた」、「教育局では知ることができない施策立案のプロセスについて具体的に話を聞くことができた」という意見が寄せられた。</p> <p>○「飲酒運転根絶バッジ」の作成 「飲酒運転根絶の日」の周知と意識向上を図るため、私費で「飲酒運転根絶バッジ」(100個)を製作し、職員に着用を励行した(職員着用率100%)。 また、管内市町村の教育長など外部関係者にバッジを配付し、市町村教委が行う各種会議などで紹介してもらうなどの取組を行った結果、平成30年度は、管内の教職員による飲酒運転発生件数が0件であった。</p>